

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・研究課題名：進行性腎癌に対するイピリムマブ＋ニボルマブ併用療法の免疫関連有害事象と治療効果に関する検討（多施設後方視的観察研究）

・目的：免疫チェックポイント阻害薬（イピリムマブ＋ニボルマブ併用療法）を施行した転移/再発性腎細胞がん症例の患者背景および採血や画像検査を含めた各種検査所見、病理学的所見、免疫関連有害事象、病勢進行・癌死・生存の有無を後ろ向きに観察および解析し、今後の免疫療法の向上に資すること。

・研究期間： 臨床研究IRB承認日～2025年12月31日

・研究対象： 2008年9月1日～2021年2月28日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

：カルテ記載された患者背景および採血や画像検査を含めた各種検査所見、病理学的所見、病勢進行・癌死・生存の有無

利用する者の範囲

埼玉医科大学国際医療センター 泌尿器腫瘍科 城武 卓
自治医科大学附属さいたま医療センター 泌尿器科 鷲野 聡
埼玉県立がんセンター 泌尿器科 井上雅晴
虎の門病院 臨床腫瘍科 三浦裕司
埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 竹下英毅
獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科 中山 哲成

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：研究責任者 城武 卓